



主 題

- クラブ (主 題) “Pass it on to the next generation”
「次代に引き継ぐ」 生地 義治会長
- 国 際 (主 題) “Once More We Stand”
「心新たに立ち上がろう」 藤井 寛敏(東京江東クラブ)
- ア ジ ア (主 題) “Once More We Stand”
「心新たに立ち上がろう」 高田 一彦(横浜クラブ)
- 西日本区 (主 題) “Forward with Y's men's spirit in our hearts”
「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」 仁科 保雄(京都キャピタル)
- 中 西 部 (主 題) “Enrich your Y's life with a broader perspective!!”
「豊かに、そして拡がりのあるワイズライフを!!」 松浦孝次(大阪センテナル)

聖 句

富は、天に積みなさい。 マタイの福音書 6章20節(抜粋)

暑かった夏に 岩田 晋

9月の半ば近くになってやっと秋らしい涼しさを感じるようになったが、本当にこの夏は「暑かった!」というのが実感である。何でも30℃以上の日が47日も続いたと言ひ、連日「観測史上初めての〇〇」のオンパレードであった。でも、どんなに暑くても今はスイッチひとつで簡単に涼しい空間を作ってくれるエアコンという文明の利器がある。暑い暑いと言ひながら、エアコンのよく効いた部屋でホッとひと息つきながら、ふと考えてみた。幼い頃の暑い夏どんなふうにしてたのかと。縁台に座り団扇で必死に顔に風を送っていたこと、蚊帳の中で横になって団扇をパタパタとあおいでいたこと、まさに原始的な避暑法ではあった。昔は確かに今ほど暑くはなかったかも知れないが、誰もがそれなりに暑さへの対処法を知っていたし考えていた。科学技術の発達で、現代人は、昔の人が克服するのにさんざん苦労したことをスイッチという魔法の道具で簡単に解決してしまう。IT産業のお陰で、情報伝達もいつでも、どこでも簡単にできるようになった。この原稿を書いているコンピュータという代物にしても然りである。

暑い暑い夏ではあったが、「ハテ、待てよ」と瞬間、立ち止まって考えてみる時間を提供してくれた。スイッチひとつで快適な生活を出来るようになった反面、何か大切な忘れ物をしたような気がする。最近、歴史ブーム、街道ブーム、お遍路ブームだそうで、「歩け歩け」が人気を呼んでいる。謂わば、クルマ社会の反動でもあろうか。我が家も数年前まではクルマの恩恵を蒙ったこともある。確かにどこへ行くにも便利だったが、その必要性に疑問を感じ、クルマを手放した。以来、どこへ行くにも電車とバス、それに自分の足だけが頼りである。普段、バスで通る道でも、歩いてみると思いがけない発見がある。一步裏通りへ足を踏み入ると、この発見が倍増する。快い疲れを感じるし、健康にもよい。だから「歩き」はやめられない。「人は足から衰えていく」と自分自身は考えている。韓国にいた時も、時間がある限り、どこかを歩いていた。そして文字では得られない多くの情報を得ることが出来た。バスがなければ歩けばよい。頼りになるのは、まさに自分の足である。「クルマなき生活の快適さ」と言ったら、大反駁を喰らうかも知れない。でも「足は歩くためにあるのだ」とひたすら信じ、ひとり悦んでいた夏であった。

10月 例会プログラム

< BF >

日時：2010年10月19日(火) 18:30~20:20

会場：土佐堀YMCA会館902号室

司会：北村 詔四メン

担当：ファンド事業委員会(水口委員長、北村、坂本)

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 1. 開会宣言・点鐘 | 生地 義治 会長 |
| 2. ワイズソング | — 同 |
| 3. ゲスト紹介 | 司 会 者 |
| 4. 聖句朗読・メッセージ | 小路清一メン |
| 5. 食前感謝 | 小路清一メン |
| 6. 晚餐と歓談 | — 同 |
| 7. ゲストスピーチ | |
| 「運動・身体活動の効果とノルディックウォーキング」 | |
| 武庫川女子大学文学部教授 | 松本 裕 史 氏 |
| 8. ファンドオークション | |
| 9. YMCA ニュース | 小路清一連絡主事 |
| 10. インフォメーション | 水口 美 里 書記 |
| 11. 誕生日・結婚記念日 | 生地 義治 会長 |
| 12. ニコニコ | 司 会 者 |
| 13. YMCA の歌 | — 同 |
| 14. 閉会宣言・点鐘 | 生地 義治 会長 |

10月の強調テーマ < Brotherhood Fund >

BFは、世界のワイズメンが同じ条件で参加出来る事業です。使用済み切手の整理作業をしながら国際舞台の夢を語りましょう。

杉浦 英ファンド事業主任(奈良クラブ)

役員会報告

岩田 晋

日 時 : 2010年9月28日(火) 18時30分~20時30分

場 所 : 奥田事務所

出席者 : 生地、岡野、奥田、工藤、小路、只野、水口、
岩田(記録)

報告事項

- 9月例会[9月21日(火)18:30~20:30 YMCA902号室]
出席者:メンバー19名、メネット3名、ゲスト2名(仲原成岳さん、安藤さん)計26名。メーキャップ0名。出席率:19/21=90.5%、担当:交流委員会
内容:A) 岩原義則君入会式
B) ゲストスピーチ 「いきいきエイジングセンター」について いきいきエイジングセンター仲原成岳氏
C) 60周年記念事業オークション実施(収益6,600円)
- 60周年記念準備委員会
毎月第2火曜日18:30より奥田事務所にて開催する。
- IBCクラブ訪問
10月7日~10日 60周年記念行事広報のため、IBC三多クラブ訪問予定 参加予定:岩田、奥田、工藤、小森

協議事項

- 10月例会[10月19日(火)18:30 土佐堀YMCA902号室]
例会担当:ファンド委員会(水口委員長、北村、坂本)
ゲスト:武庫川女子大学文学部健康・スポーツ学科教授 松本裕史氏
- 11月例会 11月16日(火)
ゲスト:未定
- とさぼりカーニバルについて
運営役割は受付、抽選。クラブから物品販売出店する。
- チャリティランについて
役割は景品配布。次回実行委員会は10月14日。
- クリスマス例会について
12月11日(土)とさぼりクリスマスのつどいに参加後、18:00よりクラブ12月例会を開催する。

インフォメーション

- 10月7日(木) IBC三多クラブ訪問、60周年記念PR
- 10月12日(火)18:30 60周年実行委員会(奥田事務所)
- 10月15日(金)18:00 とさぼりカーニバル実行委員会
- 10月19日(火)18:30 10月例会
- 10月26日(火)18:30 第2例会・役員会(奥田事務所)
- 11月3日(祝)10:00 とさぼりカーニバル
- 11月9日(火)18:30 60周年実行委員会(奥田事務所)
- 11月14日(日)16:00 奈良クラブ設立60周年記念例会(奈良ホテル)
- 11月16日(火)18:30 11月例会
- 11月19日(金)18:30 土佐堀クリスマス実行委員会
- 11月20日(土)14:00 中西部評議会
- 11月23日(祝)大阪YMCAチャリティラン(大阪城公園)
- 12月11日(土)16:00 とさぼりクリスマスの集い、例会
- 12月14日(火)18:30 第2例会・役員会(奥田事務所)
- 12月21日(火)18:00 60周年実行委員会

9月

例会報告

奥田 時夫

9月21日18時半より大阪YMCA会館902号室にて9月例会が開催されました。今月はメネットが主導して例会を企画していただきました。例会では毎回いつもきれいな花を飾っていただいておりますが、今回は珍しい「吾亦紅」を選んでいただき久しぶりに見ることができて喜んでおります。坂本富子メネットによる聖句朗読・メッセージのあと、引き続き食前感謝が行われ晚餐が始まりました。晚餐が終わり、岩原義則氏の入会式が生地会長のもと執り行われ晴れてワイズメンとなりました。

ゲストスピーカーに「いきいきエイジングセンター」仲原成岳氏をお迎えし、唯一大阪で1箇所しかないエイジングセンターの事業目的、内容の説明をされ今後の事業展開に期待を持ちました。この施設は大阪市からYMCAが指定管理を受託している施設で、21年度事業内容での事業仕分けでは切り捨て事業に指定されました。しかし、YMCAは大阪市と4年間の契約期間があり、今後の運営しだいでは地域で必要性がある施設になるものと思われます。皆さんのご協力が必要かと思われますので、貸室利用などの協力をお願いいたします。そのあと毎月行われている60周年記念例会ファンドオークションが行われ、盛会のうちに終了しました。



岩原義則メン(中央)入会式 生地会長(右)と灰谷メン(左)



お誕生日おめでとう(左から)福永、生地会長、北村、只野各メン

IBC & International

<IBC News>

横浜国際大会のお礼状

IBC セントラルコーストクラブよりお礼状が届きました。全文をそのまま掲載します。



Dear Yaz Okano, San,
Very many thanks for the lovely gift which came in handy in the humid weather. My husband John and I did enjoy every part of the Convention. We appreciated all the hard work that everyone had contributed to make it such an outstanding event. All the Marshalls did an outstanding job of being so welcoming, and made visitors like us feel so relaxed and happy. We learnt much more about the Japanese culture, and the kindness shown has certainly impressed every Y's Man who attended. Well done to you all. We are ever so proud to belong to such a wonderful Movement, and it is events like International Conventions, where friendships are renewed and more friendships made, that makes our Movement so UNIQUE. WE BELIEVE IT IS A VEHICLE FOR PEACE, AND GOODWILL.

In my home I have the 'ORIZURU' (CRANES) hanging. My club members (Central Coast Y's Men, Australia, your Brother Club), have all taken a streamer from the hanging we brought home to share, and story has been told of the beautiful symbols afresh, and they like us will treasure them, and be reminded of the need for us all, to live in hopefully a world of peace and goodwill.

PLEASE CONVEY MY SPECIAL THANKS TO ALL THE CLUB MEMBERS OF **OSAKA-TOSABORI Y's MEN'S CLUB**, my deep appreciation of the lovely gift of those beautiful jelly sweets. They were beautiful, not only to taste but in appearance.

My apologies for not being present at the photographic meeting due to a miss understanding on my side. The photos of the other two Club representatives came out well, and my Club was so pleased to see all the members of the Osaka-Tosabori Club.

John and I enjoyed a further 5 days in Tokyo, staying with our friends Hisae & Norihiko Oyama from the Tokyo-Sunrise Club. We are so grateful for wonderful friends, and the enriching experiences we have enjoyed and will continue to enjoy because of our wonder Y's Men's Movement.

Sincerely,
Christine Deasey

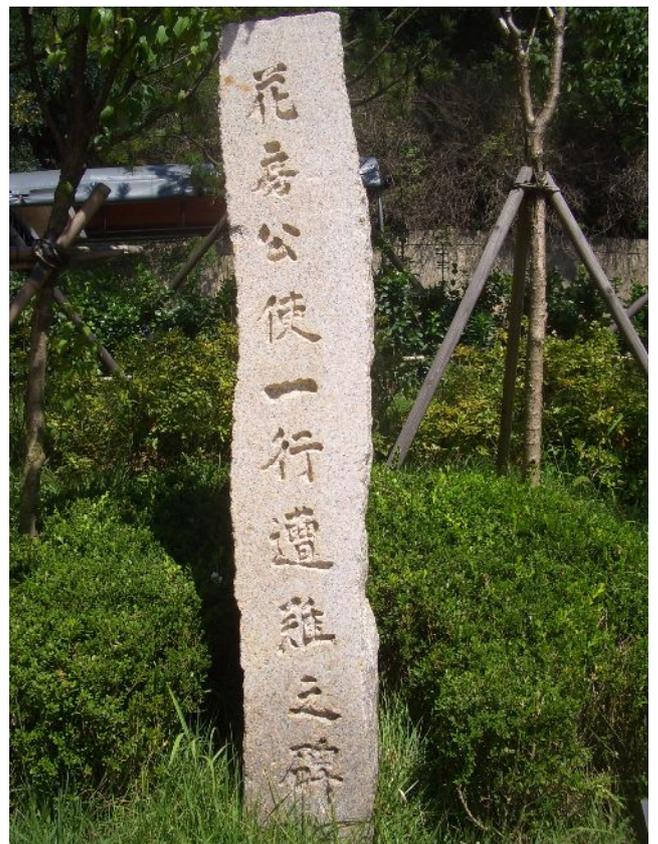
<アンニョン KOREA>

岩田 晋

シリーズ 韓国の石に見る日本 ②

花房公使一行遭難之碑

1882(明治15)年、7月23日、韓国の漢城(今のソウル)で兵士や民衆の暴動が起きました。韓国の旧軍兵士への給米が遅延された挙句、不正に支給されたのが原因でした。日本公使館は押しかけた旧軍兵士や群衆に取り囲まれ、防衛不能と判断した日本公使花房義質ら28人は公使館を放棄し、仁川府へ逃避しましたが、旧軍の追撃は激しく、公使側は犠牲者を出しながらも、間一髪のところ仁川沖のイギリス測量船に収容され、長崎に帰りました。これが所謂、「壬午軍乱」ですが、この逃避行に関する記念碑のことは意外に知られていません。仁川市立博物館の屋外に「花房公使一行遭難之碑」と大きい文字が刻まれた碑が展示されています。花房公使一行と、これを一時匿って、最後は自ら命を絶たねばならなかった仁川府使を称えるために1934(昭和9)年、日本人が仁川都護府の横に記念碑を建てましたが、11年後の日本敗戦直後に粉々に壊され、しばらく行方が分からなくなっていました。しかし、今から5年前、近くの小学校横の工事現場からこの碑の一部が発見されました。現在残っているのは、一部だけですが、碑の裏面には、逃避行を共にした人の名前を見ることが出来ます。花房公使一行が命からがらの逃避行をしたことは事実ですが、その記念碑を建てたということに違和感を覚えるのは私だけでしょうか。



中西部会報告

岡野 泰和

9月18日(日)14時より大阪YMCA会館2階ホールにて第14回中西部会が三部構成で開催されました。第一部式典では大阪YMCAより中川理事、末岡総主事が、続いて仁科西日本区理事がそれぞれ来賓として祝辞を述べられました。その後、松浦部長より部役員、各クラブ会長が紹介され、大阪西クラブの成瀬メンにEMC優秀ワイズメン賞が贈られた。第二部講演では関西テレビ塔方の天気予報を担当されている気象予報士の片平敦さんが時折お得意のダジャレを交えながらお天気についてのお話をされました。地球温暖化について科学的な知見と身近な話題の両面からやさしく説かれ、たいへん解りやすい内容でした。やはり話題は今夏の異常とも言える暑さについて集中しました。第三部懇親会では缶ビールで乾杯しお弁当をいただきながら大阪大学奇術研究会のみなさんのマジックの余興を楽しみました。式典からマジックまで元気に走り回る孫メットの姿が印象に残る、とてもアットホームな会でした。大阪センターアルクラブのみなさんの温かいおもてなしに感謝でした。なお部会に先立ち合同メネット会も開催され坂本メネット事業主任よりメネット事業の報告等がありました。



中西部会、合同メネット会の様子は下記公式HPで閲覧できます。
<http://chuseibu.sakura.ne.jp/bukai.html>

10月例会ゲストスピーカー紹介

松本 裕史氏 (武庫川女子大学文学部健康・スポーツ学科教授) 2004年早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了。博士(人間科学)。武庫川女子大学生活習慣病オープンリサーチセンター博士研究員を経て、2005年より現職。専門はスポーツ心理学、健康行動科学。『朝倉実践心理学講座 運動と健康の心理学(共著、朝倉書店)』ノルディックフィットネス協会公認アドバンスインストラクター。

YMCAニュース

■第210回大阪YMCA 早天祈祷会

日時：10月15日(金)7:30~8:30

会場：大阪YMCA会館10Fチャペル

証し：猪瀬 正雄さん(大阪泉北ワイズメンズクラブ)

■とさぼりカーニバル

日時：11月3日(水・祝)10:00~14:00

会場：大阪YMCA会館

■大阪YMCA チャリティーラン

日時：11月23日(火・祝)

会場：大阪城公園

クラブ会費納入のお願い 会計 小森 三省

前期会費の納入を下記口座までお願いします。

三井住友銀行 西野田支店 普通預金

口座番号 7122778

口座名義 大阪土佐堀ワイズメンズクラブ

▽10月の予定

7日(木)IBC三多クラブ訪問

12日(火)60周年記念例会実行委員会(18:30~)

19日(火)クラブ例会(18:30~)

土佐堀YMCA

26日(火)第二例会・役員会(18:30~)

奥田事務所

▽11月の予定

9日(火)60周年記念例会実行委員会(18:30~)

16日(火)クラブ例会(18:30~)

土佐堀YMCA

30日(火)第二例会・役員会(18:30~)

奥田事務所

30日(火)ブリテン委員会(19:30~)

奥田事務所

▽10月の誕生日おめでとう

21日 鯉田 勝紀

25日 岡野 瑞恵

31日 生地 義治

▽10月の結婚記念日おめでとう

7日 今村 一之・良子

<今月の題字写真> 稲穂 実るほど頭を垂れる稲穂かな。日本中が黄金に映える稲穂の季節、過夏の暑さもあって収穫は良いようだが、米価は下がる一方。生産者泣かせのデフレがここにも。実るほど頭を垂れる農家かな。(Y)

9月例会出席者数		9月例会出席率		B	F	ニコニコ		TOS ファンド	
メンバー	19名	会員例会出席者	19名	切手	0pt	9月分	8,000円	9月分	0円
メネット	3名	メーキャップ	0名	現金	0pt			今期累計	0円
コメント	0名	合計	19名					残高合計	1,311,060円
ビジター	0名	現会員数	22名					60周年ファンド	
ゲスト	2名	出席率対象数	21名					9月分	6,600円
出席者合計	22名	出席率	90.5%	今期累計	0pt	今期累計	17,607円	合計	149,854円